

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談

2. 日時：令和元年12月4日（水）16：30～18：00

3. 場所：原子力規制庁8階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁 原子力規制部 原子力規制企画課 森下課長、榎本補佐

検査グループ実用炉監視部門 村上補佐

技術基盤グループ技術基盤課 佐々木企画調整官

原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。） 事務局長、他2名

5. 要旨：

○ 原子力規制庁から、本年12月2日に開催された原子力部門の責任者（CNO）との意見交換会で原子力規制庁から発言した事業者共有で用いる解析コードに係る事業者側のニーズの有無の確認を依頼した。

○ ATENA から、持ち帰って検討する旨、返答があった。

<安全な長期運転に向けた経年劣化管理の取組>

○ 本年12月2日に開催された原子力部門の責任者（CNO）との意見交換会で意見交換を行った安全な長期運転に向けた経年劣化管理の取組に関して、実務者クラスの意見交換の場の候補日程等について調整を行った。

<「震源を特定せず策定する地震動に関する検討チーム」の検討結果を受けた規制上の対応>

○ ATENA から、以前の面談（本年11月22日）に原子力規制庁から確認を行った震源を特定せず策定する地震動（スペクトル）の規制導入の経過措置に係る意見聴取会の第2回会合について、開催を希望する旨返答があった。

○ 原子力規制庁から、第2回会合の開催に向けて速やかに日程調整したい旨発言を行った。

<ATENA フォーラム>

○ ATENA から、本年12月2日に開催された原子力部門の責任者（CNO）との意見交換会で ATENA から依頼のあった ATENA フォーラムに関して別紙1が手交され、概要説明を受けた。

6. 配布資料：

資料1 ATENAフォーラム2020（案）

以上